



## 千住の文化サロン 「仲町の家」

入場無料

### 【オープン】

土日月祝 10:00 - 17:00 ※年末年始・夏季休業あり

### 【アクセス】

東京都足立区千住仲町 29-1  
北千住駅西口・千住大橋駅より徒歩約 10 分  
仲町氷川神社向かい

### 【お問い合わせ】

「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」事務局  
03-6806-1740 (13:00 - 18:00、火・木除く)  
info@aaa-senju.com

※ 個人情報は厳重に管理し、本事業の運営およびご案内にのみ使用します。  
※ 開室状況やイベント内容は社会状況等に応じて変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら運営しています。事前に HP や SNS で情報を確認の上、お越しく下さい。

アートアクセスあだち 音まち千住の縁/通称「音まち」  
アートを通じた新たなコミュニケーション(縁)を生み出すことをめざす市民参加型のアートプロジェクトです。足立区千住地域を中心に、市民とアーティストが協働して、「音」をテーマにさまざまなまちなかプログラムを展開しています。

### 【主催】

東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科、特定非営利活動法人音まち計画、足立区  
※ 本事業は「東京アートポイント計画」として実施しています。



# 仲町の家

仲町の家  
NAKACHO HOUSE

## NAKACHO PRESS



コロナ禍の 2 回目の秋を迎えました。昨年のちょうど今頃、スタッフが集まり“コロナ禍における仲町を家のあり方”を熱心に話し合っていたことを思い出します。今年の秋は、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底しながら、さまざまな方々や団体によるパイロットプログラムが実施されます。息苦しさを感じることも多い社会状況ではありますが、日常の中でアートに触れ合えるきっかけになればと願い、オープンしております。

### 秋を彩る仲町の家パイロットプログラム

#### ① NAKACHO ART SERIES 2021 #4 福澤龍一「鶴跡」

仲町を家の運営等を担当しながら東京藝術大学音楽環境創造科で学ぶ学生たちが、この家に訪れた人々に届けたい藝大生の作品や活動を紹介するシリーズ第 4 弾。日本家屋の茶室を舞台に、昔話として伝わる「鶴女房」のその後の世界を、2面の箏による新曲と美術で表現します。東京藝術大学音楽環境創造科、絵画科日本画専攻、デザイン科の学生が共同で作品制作を行いました。音楽×美術×照明で、仲町を家の茶室に、新たな昔話の世界があらわれます。

日時: 2021/9/4(土) - 9/27(月)

※9/26(日)はコンサートを実施予定のため、展示の観賞・ご予約ない方のご入室はできません。

OPEN: 土日月祝 10:00 - 17:00 / 入場無料

コンサート▶2021/9/26(日)

開演: ①13:00 ②16:30

入場料: 1,500 円 (事前予約制) ※チケットの予約や問い合わせは QR コードのリンク先より

作曲: 福澤龍一 演奏: 森梓紗 / 菊瓜ゆうこ (箏)

美術: 小池柊 / 仁科維 音響: 池田翔

映像: 唯野浩平 照明: 天野瑞菜 企画: 荒川千優 / 三枝響子

主催: 東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 熊倉純子研究室

協力: NPO 法人音まち計画

助成: 武藤舞音楽環境創造教育研究助成金



仲町の家だより  
2021.9月発行

WEB SITE



@NakachoHouse



@nakacho\_no\_ie



中面へつづく▶

表紙からのつづき▶

② 石川佳奈「メッセンジャー」

現代におけるコミュニケーションをテーマに制作活動を行うアーティストによる2週にわたるプログラム。1週目に「人生や暮らしの理想」について対話するワークショップ形式の公開制作を、2週目にはその成果をまとめた展示を予定。家に流れる歴史と、目まぐるしく動く今の社会を対比させ、それらを新たに捉え直すプログラム。

日時：公開制作 2021/10/2(土) - 10/4(月)  
展示 2021/10/9(土) - 10/11(月) 10:00 - 17:00

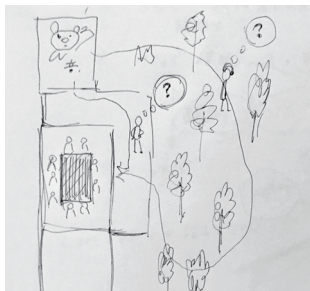
入場無料

主催：

石川佳奈

[http://kanaishikawa.com/?page\\_id=12](http://kanaishikawa.com/?page_id=12)

※公開制作の参加者は9/15(水)から上記WEBより募集開始予定



③ 千住・谷中 音楽プロジェクト〈境界線〉「あちらこちら」

東京藝術大学大学院国際芸術創造科在籍中の篠原美奈による企画。コントラバス奏者・水野翔子とのプロジェクト。クラシック音楽を背景に持つ音楽家が、コンサートホールを飛び出し、まちなかで新たな音楽のありようを問う。千住・谷中エリアを中心に複数回にわたるパフォーマンスを予定。

初回公演を仲町の家にて、出演者に北澤華蓮(Vn)と原宗史(Vc)の二人を迎え実施。仲町の家全体を回遊しながら楽しむ公演で、鑑賞者が主体的に音楽を聴くことができる仕掛けが随所に施される予定。既存の音楽の枠組みを、どのように越えていくのか？ そんな挑戦に乞うご期待！

日時：2021/10/24(日)

①13:00 - 14:00

②15:00 - 16:00

入場無料(事前予約制)

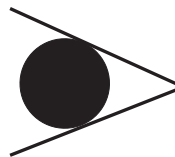
主催・問い合わせ：

篠原美奈・水野翔子

[project.kyokaisen@gmail.com](mailto:project.kyokaisen@gmail.com)



アーティストからみた  
仲町の家



アーティストは仲町の家をどう捉えたのか？  
第2回はNAKACHO ART SERIES #3の展示作家のひとり、堀江さんにご寄稿をいただきました。

仲町の家にはゼミ活動や音まちのイベント、展示などで何度か訪れたことがあったのですが、その使われ方次第で毎回全く違う表情を見せてくれるのが印象的でした。催しが無い日には談笑をしている方やご自分の作業をしている方など、それぞれが思い思いの時間を過ごしています。プライベートでもパブリックでもない、そんな独特な空間こそが仲町の家面白さだと思います。私たちは今回の展示で、身体の振る舞いを通じて空間が持つ意味を再構築していくことを試みました。それはまぎれもなく仲町の家から着想を得たものであり、あの場所でしかできない試みでした。実際に鑑賞していただいた方の声をお聞きすると、お一人お一人が仲町の家をどう捉えているか

によって、同じ作品でも感じ方が全く異なっていることに気付きました。それは、そもそもあの場所が多様な使われ方に開かれていたからこそだと思います。そんな仲町の家が、これからも千住の街に潜む「不思議な場所」として、たくさんのお会いを生んでいくことを期待しています。



堀江幹 プロフィール  
1999年生まれ。メディア論的な視点から、芸術作品や日常における虚実の関係について考えている。東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科4年次在学中。

音まち千住の縁 イベント情報

千住だじゃれ音楽祭 presents 千住の1010人  
from 2020年「アジアだじゃれ音 Line 音楽祭」  
(Asia Online Festival of Pun-filled Music)

日時：2021/9/12(日) 15:00-19:00

出演：野村誠、佐久間新、アナン・ナルコン(タイ)、  
メメット・チャイルル・スラムット(インドネシア)、  
ウン・チョー・グアン(マレーシア)、ヨード(タイ)、  
ガンサデワ(インドネシア)、北澤潤、だじゃれ音楽  
研究会 ほか

視聴方法：QRコードの音まち公式 YouTube チャンネルから無料で視聴いただけます。



※ ①～③のプログラムは、さまざまな方々や団体と共に家の活用法や可能性を探っていく「アートアクセスあだち 音まち千住の縁 拠点形成事業 パイロットプログラム」の一環で実施されます。企画の詳細については各主催者にお問い合わせください。